

【報道関係各位】

平成 16 年 9 月 29 日

2005 年に施行される税制改正の目玉
『金融所得課税がこんなに変わる』
～ 知って得、知らないと損～
2004 年 10 月 1 日発売

株式会社ミロク情報サービス

経営システムおよび経営情報サービスを提供する株式会社ミロク情報サービス（略称：MJS、本社：東京都新宿区、社長：是枝伸彦）の研究機関として設立された MJS 税経システム研究所が編集を手がける『金融所得課税がこんなに変わる』（2,100 円/税込）が、2004 年 10 月 1 日から全国の書店で発売されます。

これまで日本では、高度経済成長に伴う高い預金金利設定や金融税制の影響もあり、個人金融資産の多くが預貯金で構成されてきました。これに対して政府税制調査会は、株式や投資信託のようなリスク商品に金融資産を流入させることを目的として「貯蓄から投資へ」の構造改革を進めてきました。これによりプロの投資家だけではなく、これまで「貯蓄」を中心に資産運用を行ってきた一般の人々に、より一層「投資」をしやすい環境が整備されつつあります。

本書は、2005 年に施行が見込まれる税制改正の目玉の一つである「金融所得課税の一体化」について、改正に先駆けて、改正前後の変更点の違いや改正に伴うメリットなどを今から理解しておくことを目的として、現在決まっている変更点や論議の方向性などを基に、わかりやすく解説しています。本書は様々な税制改革や会計制度の改正・変更に関し、継続的に情報発信している MJS 税経システム研究所の編著によるものです。

この度改正される金融所得課税とは、個人の金融商品取引で発生する損益を他の金融所得と相殺して納税額を減らすことのできる制度です。金融所得を総括的に課税することによって損益通算を利用したリスク資産への投資を促進させる仕組みを持たせることで、個人が行う預貯金から投資への転換の関心が高まり、これまでよりいっそう投資や需要の拡大が見込まれています。これにより金融機関や税理士への相談事項が増加することが予測されています。

記

書名： 金融所得課税がこんなに変わる ~知って得、知らないと損~
定価： 2,100 円 (税込：本体 2,000 円)
監修： 平川忠雄・中島孝一
編著： MJS 税経システム研究所
発行所： 株式会社税務経理協会
発売日： 2004 年 10 月 1 日

MJS税経システム研究所について

昨今のめまぐるしい税制改革や商法改正、会計制度の変更に対応した、さまざまな情報やサービスをタイムリーにお客様へ提供することを目的として、平成 11 年に株式会社ミロク情報サービスの研究機関として設立されました。

株式会社ミロク情報サービスについて

全国の会計事務所と企業マーケットを中心にビジネスを展開しており、会計事務所ユーザー約 8,400 事務所を有し、この会計事務所の顧問先企業約 50 万社に対して経営情報システム、サービスを提供しています。また、中堅・大企業マーケットに対し、ERP パッケージシステムをはじめとするソリューションサービスを提供しています。

Webサイト：<http://www.mjs.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ミロク情報サービス
経営管理本部 経営管理部
経営企画・広報 IR グループ 担当：川口
Tel：03-5361-6351